

## がんばっています

7月になりました。これからはますます暑くなり、体調に気を付けなければならぬ日々が続きます。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類されふた月ほど過ぎ、少しずつ以前の賑わいが戻り、社会全体に活気が戻ってきつつあります。

つばさ教室でも今学期を振り返ると明るい話題がたくさんありました。4月には進級を機に学校復帰ができた児童・生徒がたくさんいました。春休み中などに学校復帰をするときの不安をお互いに共有していた子どもたちが元気に学校に通っているという知らせを聞いて、つばさ教室の指導員・相談員一同心から嬉しく思っています。また、事前学習の時から学校に通い修学旅行に参加したり、移動教室に向けて登校を続けていたりしている人もいます。それ以外でも、毎日つばさ教室に登室するように努力をしている人や、つばさ教室だけでなく家でも学習をするようになった人がいます。児童・生徒の頑張りに私たちは元気と勇気をもらっています。



6月は新しくつばさ教室に通い始めた児童・生徒がたくさんいました。1学期が終わるこの時期にもう一度自分の生活を振り返り、自分ができたことを確認して、それぞれの目標に向けて少しずつ努力を続けてほしいと思います。7月21日(水)から夏休みになります。普段できなかったことを含め、各自で目標を定め努力してください。つばさ教室は夏休み中も、土曜・日曜・祝日以外は開室しています。「夏休みの宿題をする」「生活のリズムを乱さないようにする」など登室の目的はいろいろあると思います。「つばさ教室の相談員や指導員と話をする」ということでも構いません。目的に応じて、つばさ教室を積極的に活用してほしいと思います。これからも子どもたちに寄り添い、皆さんが前向きに過ごせるように、つばさ教室のスタッフ一同応援をしています。

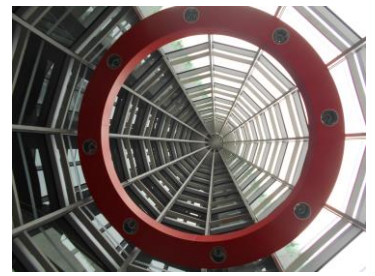
## ==== 7月の予定 ====

体育活動	7月 4日(火)、11日(火)、13日(木)、18日(火)、 14:00~15:00
外国語活動	7月 5日(水)、 12日(水)、 19日(水) 11:00~12:00
高校の先生のお話を聞く会	7月 6日(木) ※東京都立六本木高等学校と東京都立新宿山吹高等学校の先生のお話を聞きます。
校外学習	7月12日(水) 株式会社日立ハイテクを訪問し、電子顕微鏡の操作体験等を行います。
避難訓練	7月18日(火)

# かようびじゅつかん訪問

～楽しく鑑賞しました～

6月6日(火)に国立新美術館で開催された「かようびじゅつかんのルーブル展」の見学に行ってきました。今回のテーマは「愛を描く」です。ヨーロッパで描かれてきたいろいろな「愛」の絵が紹介されていました。たくさん作品が展示されており、美術館の方が丁寧に絵の説明をしてくださいました。参加児童・生徒は熱心にお話を聞いており、最後の作品まで楽しんで鑑賞しました。



児童・生徒の感想を掲載します。

- ・私が一番印象に残っているのは「かんぬき」です。ネットで見たことがあったのですが、本物を見ると全然印象が違ってとてもきれいでした。キューピットと天使の違いも知ることができました。弓矢を持っていたらキューピットということを知らなかったのが、わかってよかったです。
- ・額縁も、絵に合わせた作りになっていた。アモルの成長を描いている絵が5つもあった。
- ・アモルがどんどん大人になっていくのがおもしろい。描いた人も変わっていったという印象があった。雲の上で結婚式を挙げていたアモル自身が好きになったんだと思った。
- ・絵がいっぱいあって楽しかったです。天使がいっぱいいたのと神様がいて素敵だなあと思いました。

# みなと図書館訪問・読書月間

～読書に親しもう～

6月19日(月)みなと図書館訪問を実施しました。たくさんの方が参加をして、それぞれ自分が読みたい本やほかの人にお勧めの本を選び、借りてくることができました。そして、今、つばき教室では、本に親しみ、豊かな教養を身に付けるという目的で、6月20日(火)から7月14日(金)までを読書月間として、全員が読書活動をしています。登室後10分程度自分の好きな本を読み、読書カードに読んだ本の題名や読んだページ数などを記入しています。



読書をするすると語彙力(言葉を理解したり使ったりする力)や読解力が身に付いたり、知識が増えたりするだけではなく、様々な効果があるといわれています。内容を理解するためには集中力が必要になります。文章から風景や登場人物の気持ちを想像しなくてはなりません。読書することで自然と集中力や想像力が養われます。そして、日常生活でも相手の気持ちを想像して理解できるようになりコミュニケーション力が高まります。さらに、自分と違った価値観や考えに触れることができるので柔軟な心をもつことができます。いろいろな価値観をもつ人がいることを知り、それぞれが違った環境の中で違った考えをもちその中で関わりあって生活をしていると実感をすることで、自己肯定感を高めることができるのではないのでしょうか。



読書月間を機に、本に親しみ、より豊かな人間性を養ってほしいと思います。